

【共有したい子ども観】

子どもは、本来、自らの内に「知りたい」「できるようになりたい」「〇〇のようになりたい」という思いを抱き、よりよく生きようとしている存在である

【第3期岡谷市教育大綱】

自立し、共生し、想像力溢れる『おかやのひと』づくり

【学校教育スローガン】

生き抜く力と想像力、知的な好奇心溢れる心豊かなひとづくり

【認定こども園 教育目標】

【学校教育目標】

自立し、共生し、幸せな未来を拓く

【前期課程 めざす子ども像】

自らいどむ…自ら学び、よりよく問題を解決しようとする子
 自らつなぐ…人とつながり、共に支え合おうとする子
 自らつむぐ…よりよい未来を創造しようとする子

【後期課程 めざす子ども像】

自立…自他を大事に、自ら考え、判断し、責任をもって行動する子
 共生…多様性を認め合い、他者の考えに学び、自分の考えを広げたり深めたりする子

【特色ある教育課程】 ～「憧れ」と「慈しみ」の中で～

認定こども園				前期課程						後期課程		
「根」を伸ばし — 活動力 —				「芽」を育み — 自制力 —		「葉・枝・幹」を育て — 共感力 —				「花」を咲かせる — 調整力 —		
未満児	年少	年中	年長	1年生	2年生	3年生	4年生	5年生	6年生	7年生	8年生	9年生
学習・行事・交流活動 (例)	教員・ALT 等の乗り入れ体験授業			学級担任制(単元テスト)						教科担任制(定期テスト)		
							児童会			学友会		
	運動会・音楽会											
										文化祭・合唱コンクール		
	集会・あそび・教科(図工美術・英語・体育・総合的な学習の時間等)など、多様な交流活動や合同授業を柔軟に計画											

【学校運営の重点】

探究的な学びの充実

- ◎生活科・総合的な学習の時間「えがおにじいるタイム」(前期課程)と「岡谷未来の時間(花咲く丘プロジェクト)」(後期課程)の充実
- ・「やりたいこと」を心ゆくまで探究し、豊かな体験と失敗を乗り越えることを通して、剥がれ落ちることのない本物の学力を
- ・地域とつながる学びへ「岡谷スタンダードカリキュラム」の活用
- ・個人探究、グループ探究
- ◎教科も探究的に学ぶ
- ・「問い」を大切にしたい授業づくり

子どもが主体の授業づくり

- ◎対話・言語活動の充実
- ・「問い」から生まれ、対話することで考えや思いを深める子ども主体の授業へ
- ◎個別最適な学びの推進
- ・自分のペース、方法、環境で取り組む学習の構築
- ◎子どもが自ら取り組む家庭学習への転換
- ・計画を立て、振り返ることで深める自主学習により「勤勉性」を育む
- ・自律的な探究学習に挑戦する場に

自己肯定感・自己有用感の向上

- ◎児童会・学友会活動の充実
- ・児童会・学友会の連携・交流の推進
- ◎児童生徒の学校運営への参画
- ・子どもが主体の行事運営
- ・子どもの問題意識を大切にしたい「きまり」の見直し
- ◎集会活動の充実(前期、後期、全校等様々な単位で)
- ◎児童生徒の自主的活動を認め、広げ、後押しする教師の働きかけ

自立し、共生し、幸せな未来を拓く

誰一人取り残されない学校づくり

- ◎人権教育の充実
- ・なかよし(人権)旬間、いじめ根絶の取組
- ・情報モラル教育、道徳教育、平和教育の推進
- ・命を守る防災安全教育(反射タスキの着用)
- ◎特別支援教育を真ん中に
- ・インクルーシブ教育の推進(ユニバーサルデザイン化・個に応じた合理的配慮)
- ・通級教室と原学級との連携支援
- ◎多様性を包み込む環境づくり
- ・スマイル教室、サポートルーム、自立支援教室の効果的運営

教職員も子どもと共に育つ学校に

- ◎児童・生徒理解を原点に
- ・子どもへの眼差し、人権感覚を磨く
- ・子どもの主体的学びを支える伴走者に
- ◎自身を省察し、常に学び続ける教師に
- ・校外研修・校内研修・OJT・教師相互の対話の充実
- ◎チーム・組織で取り組める職員集団に
- ・分担を明確に、のりしを厚く
- ◎働き方を見直し、ワークライフバランスを大切に

地域と「ともぞち」の学び舎

- ◎川岸コミュニティ・スクール
- ・学校運営協議会による学校運営の見直しと充実
- ◎地域学校協働本部(安全部・健全育成部・学校支援部)の充実
- ・ふれあいパトロール・とちっ子ひろば・自然の玉手箱・おはなしポケット・ともぞちボランティア
- ・大人も子どもと共に育つ場に
- ◎家庭との連携とPTA活動のシン化